

Central Daily Market Report

2017年12月21日(木)

セントラル短資株式会社 総合企画部

●資金需給

単位：億円	2017年12月21日		2017年12月22日		2017年12月25日	
	需給速報		需給予想		当社予想	
銀行券	▲ 4,000		▲ 3,600		▲ 3,000	
財政	▲ 7,200		900		▲ 5,000	
資金過不足	▲ 11,200		▲ 2,700		▲ 8,000	
金融調節	スタート	エンド	スタート	エンド	スタート	エンド
貸出						
全店共通					5,200	▲ 3,100
国債買現						
国債売現						
国庫短期証買入						
国債買入			8,600			
CP等買入		▲ 400		▲ 1,000		
貸出支援基金(成)						
貸出支援基金(貸)						
被災地支援			100	▲ 100		
社債等買入				▲ 100	1,500	
E T F買入	100		700			
国債補充供給	▲ 2,800	600	2,800			
当預増減	▲ 13,700		8,300		▲ 4,400	
当座預金残高	3,697,500		3,705,800		3,701,400	
準備預金残高	3,271,200					
積み終了先	3,266,900				12月22日以降の残り所要積立額	
超過準備	3,262,300				積数 15,300	
非準備預金先	426,300				1日平均 600	
積み期間 (12/16~1/15) の所要準備額					3,048,200	
準備預金進捗率	実績		99.50%		日数 19.35%	

●2017年12月21日の市場動向

<インターバンク市場>

午前8時発表の準備預金残高見込みは、前日比6,000億円減少の327兆円(当座預金残高見込みは370兆円)。本日の無担O/Nは年末に調達を控える先の前倒し調達からか、前日対比でやや強含む場面が見られた。朝方は地銀・証券業態で▲0.045~▲0.04%、信託・外銀業態で▲0.06~▲0.045%の調達が見られた。一巡後は▲0.065~▲0.04%の出合いが散見された。ターム物は月内のショートタームで▲0.04%近辺の出合いが見られた。共通担保資金供給オペは、2W物(12/25~1/9)8,000億円のオファーに対し、応札額5,220億円(期落ち分3,021億円)、3M物(12/25~4/2)5,000億円のオファーに対し、応札額20億円(期落ち分120億円)といずれも札割れとなった。

<レポ市場>

GC T/N(12/22-12/25)は、▲0.095~▲0.085%程度での出合い。S/N(12/25-12/26)は、▲0.095~▲0.09%程度で出合い。オファーが多く見られるものの、引き続きキャッシュ濃しのビッドニーズが強く、T/N、S/Nともにレートは横ばいで推移した。SCはロールオーバーを中心に幅広い銘柄で取引が見られた。個別銘柄では、2Y381~382、5Y130~133、10Y336~348、30Y51~56などにビッドの出入りが目立った。

<短国市場>

現先レートT/Nは低水準で推移した。アウトライト市場は、動意なく閑散な中、3M物が▲0.20%、1Y物が▲0.16%で出合った。

<CP市場>

現先レートは低位で推移した。発行市場は25日発行にあたり、石油、化学、ノンバンク業態などから大型発行が見られ、発行総額は3,200億円程度まで膨らんだ。発行レートは引き続き0%近辺となっている。

●短期金融市場関連指標

2017/12/21	無担(速報)			有担(速報)			短期	東京レポレート	JGB新発10年債		日経平均株価		ドル/円	
	単位：%	最低	最高	平均	最低	最高			平均	直近値	前日比	15時時点	前日比	為替(9時)
O/N	▲ 0.065	0.001	▲ 0.046				-	▲ 0.092	0.055	0.005	22,866.10	▲ 25.62	113.25-26	113.57-59
T/N	▲ 0.030	0.000	▲ 0.010				-	▲ 0.094						
S/N							-	-						
1W	▲ 0.045	0.000	▲ 0.041				-	▲ 0.163						
2W							-	▲ 0.145						
3W							-	▲ 0.136						
1M							-	▲ 0.128						
3M							▲ 0.192	▲ 0.127						
6M							▲ 0.160	▲ 0.148						
1Y							▲ 0.159	▲ 0.161						
									日付	12/14	12/15	12/18	12/19	12/20
									日銀当預残	3,608,400	3,681,500	3,673,100	3,686,800	3,711,200
									準備預金残	3,196,100	3,249,300	3,239,200	3,251,800	3,278,900
									マネタリーベース	4,693,300	4,768,900	4,761,900	4,778,900	4,806,500
									無担O/N加重平均	▲0.026%	▲0.037%	▲0.046%	▲0.048%	▲0.047%
									コール市場残高	93,160	97,195	105,349	107,413	109,844
									うち無担	72,240	75,339	84,156	85,305	87,127
									うちO/N	43,690	48,279	51,416	50,625	52,097
									うち有担	20,920	21,856	21,193	22,108	22,717

●入札結果

名称	回号	表面利率	発行予定額	発行日	償還日	応募額(億円)	応募額(億円)	募入最低額	募入最高利回	案分率	募入平均価格	募入平均利回	第1非価格競争入札(億円)
本日は財務省による国債等の入札は実施されませんでした。													

●オペ結果

種類	オファー額(億円・百万ドル)	スタート日	エンド日	貸付利率	応札総額(億円・百万ドル)	落札総額(億円・百万ドル)	按分レート・利回較差・価格較差	全取レート・利回較差・価格較差	平均落札レート・利回較差・価格較差	按分比率
共通担保資金供給(全店)<固定金利方式>	8,000	2017/12/25	2018/1/9		5,220	5,220				
共通担保資金供給(全店)<固定金利方式>	5,000	2017/12/25	2018/4/2		20	20				
国債補充供給(国債売現先)・即日(午前オファー分)	161,138	2017/12/21	2017/12/22		2,621	2,621		▲0.500	▲0.500	

●2017年12月22日の予定

*米国11月の個人所得・消費支出	*米国11月の耐久財新規受注	*流動性供給入札
*米国11月の新築一戸建て販売件数	*英国7-9月期のGDP確報値	(5,500億円、12/26発行)

●日銀金融政策決定会合・結果

●現行の金融市場調節方針を維持することを賛成多数で決定。
(1)長短金利操作(イールドカーブ・コントロール)(賛成8反対1)
短期金利：日本銀行当座預金のうち政策金利残高に▲0.1%のマイナス金利を適用する。
長期金利：10年物国債金利がゼロ%程度で推移するよう、長期国債の買入れを行う。買入れ額については、概ね現状程度の買入れペース(保有残高の増加額年間約80兆円)をめどとしつつ、金利操作方針を実現するよう運営する。
(2)資産買入れ方針(全員一致)(長期国債以外の資産の買入れについて)
①ETFおよびJ-REITについて、保有残高が、それぞれ年間約6兆円、年間約900億円に相当するペースで増加するよう買入れを行う。
②CP等、社債等について、それぞれ約2.2兆円、約3.2兆円の残高を維持する。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ◆本資料は何かの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。
 セントラル短資株式会社 登録金融機関関東財務局長(登金)第526号 日本証券業協会加入